

2022年3月11日
在グアテマラ日本国大使館

1 社会・治安情勢

(1) 一般治安情勢

ア デモ

(ア) 元兵士グループのデモ関連

10月13日から15日までの間、全国各地でデモが実施された。特に、10月19日午後2時頃に国会周辺で行われたデモでは、元兵士グループ※の一部が国会で予定されていた同グループとの対話の場が実施されなかったことに憤慨し、国会建物の一部を破壊および車両5台へ放火をするなど暴徒化した。

※ 元兵士グループ

報道ではこれらの元兵士などを退役軍人（Veteranos）と呼んでいるが、実際は軍の訓練を受けた軍人ではなく、内戦中に2～3年間軍に雇われた民兵等。本来の元職業軍人は既に保証金制度が確立されているため含まれない。

(イ) 反鉱業活動

10月22日、イサバル県エル・エストール市にあるニッケル・グアテマラ社の採掘に反対する先住民・漁民グループと治安部隊の間で衝突が発生し、負傷者がでる事件が発生した。これを受け24日政府は、30日間の非常事態態勢を発令した。また、11月6日及び18日には、スイス大使館前（同社本社がスイスに所在）における千人規模のデモが行われた。

イ 土地所有問題※

12月17日、ソロラ県サンタ・カタリナ・イシュタワカン市の住民が、同県ナワラ市との間で土地の所有をめぐり争われている地域にトウモロコシの収穫に向かったところ、銃器による襲撃を受け13人が死亡する事件が発生した。これを受け、21日政府は30日間の非常事態宣言を発令した。

※ サンタ・カタリナ・イシュタワカン市とナワラ市は、土地所有問題をめぐり住民同士の対立が100年以上継続している地域である。

(2) 政治的安定度

否定情報なし

(3) 反政府勢力の動き

情報なし

(4) 対日感情

良 好

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 邦人の被害事案

情報なし

(2) 邦人以外の被害事案（代表的事例のみ）

- ア 10月4日（月）昼12時頃、首都グアテマラ市第10区（Zona 10）において、バイクに乗った2人組による銃を使った携帯電話強盗が発生。
- イ 10月6日（水）午後3時頃、首都グアテマラ市第10区（Zona 10）において、バイクを盗もうとしたグアテマラ人1人（30歳 男性）がその持ち主に銃撃され、殺害される事件が発生。
- ウ 10月9日（土）午後6時30分頃、首都グアテマラ市第14区（Zona 14）において、グアテマラ人2人（50歳 男性・18歳 男性）が、2人組のオートバイに乗った犯人に銃撃され重傷を負う事件が発生。
- エ 10月13日（水）朝10時頃、ケツアルテナンゴ市第3区（Zona 3）において、バイク乗車中のグアテマラ人（34歳・男性）が、バイクに乗った2人組に銃撃され殺害される事件が発生。
- オ 10月14日（木）午後5時頃、首都グアテマラ市第14区（Zona 14）において、グアテマラ人夫婦（60歳 男性・59歳 女性）の遺体が夫婦宅庭の土中から発見される事件が発生。
- カ 10月20日（水）深夜3時頃、首都グアテマラ市第10区（Zona 10）において、グアテマラ人1人（52歳 男性）が、3人組に殴打され殺害される事件が発生。
- キ 11月2日（火）午後2時30分頃、首都グアテマラ市第11区（Zona 11）にある大型ショッピングモール（Miraflores）前において、歩行中のグアテマラ人2人（20歳 男性、15歳 男性）が、2人組のオートバイに乗った犯人に銃撃され重傷を負う事件が発生。
- ク 11月4日（木）夕方4時頃、首都グアテマラ市第12区（Zona12）において、グアテマラにあるドイツ人学校の教師（女性・60歳）が車両移動中に、オートバイに2人乗りをした犯人から数発の銃撃を受け、殺害される事件が発生。
- ケ 12月10日（金）昼12時頃、首都グアテマラ市第9区（Zona9）にある飲食店（ファーストフード店）前にて、店内に入ろうとしたグアテマラ人2人（年齢性別不明）が、2人組のオートバイに乗り、銃を携帯した犯人により強盗未遂に遭う事件が発生。
- コ 12月11日（土）夕方5時30分頃、アンティグア市のマリアノ・ガルベス大学付近において、旅行者（オーストラリア人 24歳 女性）が歩行中突然殴打され、携帯電話を奪われる事件が発生。

3 テロ・爆弾事件発生状況

情報なし

4 誘拐・脅迫事件発生情報
情報なし

5 日本企業の安全に関わる諸問題
情報なし